

# いゅうがく館だより

令和5年 3月号



3月12日(日)令和4年度生涯学習講座合同閉講式が行われました。舞台発表は4年ぶりとなり、誇らしげに舞台上に立つ姿を見ることができました。例年、町民フェアで展示される作品も今回は同日にホールにて展示。普段目にするのでできない活動内容に多くの来場者が楽しめました。



## \*\*\*お知らせ\*\*\*

令和5年度 生涯学習講座 受講生募集中!

締め切り **3月31日(金)まで 必着!!**

申込用紙に記入のうえ、受講料を添えていゅうがく館事務室にお申込みください。\*申込みは定員になり次第、締め切らせていただきます。講座一覧や注意事項、その他詳細はお配りしているチラシまたは役場ホームページをご覧ください。

# ~ 新着図書案内 ~

## 《一般書》

- 『小説 すずめの戸締まり』(新海 誠/KADOKAWA)
- 『すぐに引ける手話ハンドブック』(モンキー高野/ナツメ社)
- 『漢字の成り立ち図解』(落合 淳思/人文書院)
- 『初心者のためのウクレレ講座』(自由現代社)
- 『パパのための育児クイズ115』(高橋 幸恵/クロスメディア・パブリッシング)
- 『100年の旅』(ハイケ・フォーラ/かんき出版)
- 『まいにちの通園&通学グッズ123点』(日本ヴォーグ社)
- 『音の細道 大活字本』(群 ようこ/埼玉福祉会)
- 『実用茶事』(淡交社) **他**

## 《児童書》

- 『海の博物教室』(荒俣 宏/偕成社)
- 『Cui Cuiの図工のじかん』(Cui Cui/河出書房新社)
- 『ジェンダーのとびらを開こう』(村田 晶子/大和書房)
- 『学童野球』(辻 正人/ベースボール・マガジン社)
- 『ふたこのプリンセスとゆめみる宝石ドレス』(赤尾 でこ/学研プラス)
- 『きみを変える50の名言』(汐文社)
- 『小学生の「音読」上達レッスン』(花形 一実/メイツユニバーサルコンテンツ)
- 『おばけのキルト』(リール・ネイソン/光村教育図書)
- 『カラーモンスター』(アナ・レナス/永岡書店) **他**

3月26日(日)  
10:00から  
おはなし会があります

## 今月のおすすめ本

### 《一般書》

『体はゆく』(伊藤 亜紗/文藝春秋)

「できなかったことができる」って何だろう? 技能習得のメカニズムからリハビリへの応用まで。5人の科学者/エンジニアの先端研究を通して体の「できる」可能性を追う。

『植物の形には意味がある』(園池 公毅/KADOKAWA)

どうして根っこはもじやもじやしているのか。なぜ丸い葉っぱとギザギザな葉っぱがあるのか。葉や枝や根、花や果実がどんな理由でその形をしているのか観察から始める植物学。



### 《児童書》

『ルールびっくり事典』(こざきゆう/ポプラ社)

世界の国々には意味不明だったり、ありえないことを禁じたりする法律・条例がいっぱい! なぜそんな法律ができたのかを時代や文化的な背景を交えながら解説します。

『おばけの学校たんけんだん』

(NHK「おばけの学校たんけんだん」制作班/福音館書店)  
わくわく学校たんけん。学校のなかにはいろいろな部屋があるね。どんなものがあるって、だれがいるのかな? まちのすてきを見つけよう。まちを探検! 地図をつくってみよう。

